



各報道機関文教担当記者 殿

大学を卒業した工作機械 被災地の工業高校で再活用

10月13日、本学理工学域機械工学類で使用してきた**教育用工作機械の小型汎用旋盤2台を東日本大震災被災地の石巻工業高等学校へ発送**し、翌14日に設置が完了しました。

設備更新で不要となった旋盤の提供を震災地の教育機関に呼び掛けたところ、津波で多くの教育用工作機械が浸水した同校から希望があり実現したものです。今後、生徒らの実習等で活躍する予定です。

中心となって計画を進めた瀧本昭 機械工学類長は「旧小立野キャンパスから角間キャンパスへの移転を経て活躍してくれた。新しい場所でも役立ってほしい」、購入時を知る技術職員らは「思い入れが深い。2度も移設を経験するとは」と話し、自然科学研究科棟からの出発を見送りました。また今後、実技指導などを通じた人的な交流も期待されます。

取材および報道について、よろしくお願いいたします。



※画像データが必要な場合はEメールにてお送りしますので、担当あてご連絡ください。

【担当・問い合わせ先】

広報戦略室 福田

Tel : 264-5024